

秋保大滝植物園だより No.26 春号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。今回は春です。尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。



ミズナラ (オオナラ)【水檜 (大檜)】
花：5月上旬～中旬 雄花序は本年枝の下に垂れ下がるように咲き、雌花序は上部の葉腋につく。



イロハモミジ【伊呂波紅葉】 品種
春の芽吹きが真紅で美しい園芸品。初夏には色があせて秋に再び紅葉するが、芽吹きの際が一番美しい。



アブクマトラノオ【阿武隈虎の尾】
花：4月下旬～5月中旬 宮城から福島
の太平洋側に分布し 1999年に新種
として発表された。園内に野生はない。



ウスノキソウ【薄雪草】 品種
花：5月下旬～6月上旬 小さな高山区
に植栽あり。白い毛で覆われた様子が
薄雪草の名にふさわしく感じられる。



白花アズマシャクナゲ【白花東石楠花】
花：4月下旬～5月上旬 白花は園内
でも数株と少ない。芝生広場の北と東
に植栽あり。



ミヤマシキミ 雌花 【深山橘】
花：4月中旬～5月上旬 雌雄異株
シキミと名があるが、ミヤマシキミは
ミカン科でシキミとは別種。



オオバナノエンレイソウ【大花の延
齡草】 花：5月上旬～中旬 全体
に大型。エンレイソウの仲間の特徴
は葉・萼・花弁共に3枚であること。



チオノドクサ 花：4月上旬～中旬
園芸種。ほぼ開園と同時に開花する
早春の植物。星形の可愛い花が咲く。
彩とりどりの花畑にあり。



シロヤマブキ【白山吹】 花：5月上旬
～中旬 黄色い花のヤマブキとは
属が違い1属1種。ヤマブキは花弁が
5枚、シロヤマブキは花弁が4枚。



アカシデ 雄花 【赤四手】
花：4月中旬～5月上旬 若葉は赤い
ので園内でも目立つ。カバノキ科の植物
は雄花が垂れ下がるのが特徴。



ミヤマキケマン【深山黄華鬘】
花：5月上旬～中旬 越年草
野生では日当たりの良い崩壊地、伐
採跡、裸地などを好む。全体的にや
わらかい。



ワスレナグサ【勿忘草】 品種
原産地はヨーロッパ。花芯が黄色
いことでは日本全土で見られる
キュウリグサに似ている。



アマギツヅジ【天城躑躅】 花：5月中旬
～下旬 伊豆半島特産のツツジ。ヤマツ
ツジやミツバツツジよりも開花が遅く、
花も大きい。



メグスリノキ (チョウジャノキ)
【目薬の木】 花：5月上旬～中旬
園内では花を見ることができなかつた
が2018年より開花を確認。



オオヤマフスマ (ヒメタゴソウ)
【大山衾 (姫誰が袖草)】 花：5月上旬～
5月下旬 全体的に極々小さく目立た
ないが、花はよく見ると可憐で魅か
れる。



ビオラ・ソロリア・スノープリンセ
ス 園芸種。花：5月上旬～中旬
純白で深みのある花を咲かせる。ア
メリカスミレサイシンの仲間。



コウザンアセビ (シナアセビ)
【甲山馬酔木】 花：5月中旬～6月上旬
晩生種。中国原産。新芽が赤く美しい。
南西の西洋シャクナゲ植栽地にあり。



クルメツツジ【久留米躑躅】 園芸種
花：5月中旬～下旬 キリシマツツ
ジを元に改良されたツツジ。二重咲
きや三色咲きなどが多い。園内では
秋にも花を咲かせる。中央通路付近
に多い。



ホウチャクソウ【宝鐸草】
花：5月上旬～中旬 花被片は白で先
端にいくほど緑色が濃くなり、その色
合いが美しい。茎を折ると強い臭いが
する。



クチベニズイセン【口紅水仙】
花：5月中旬～下旬 水仙の中で
は晩生種。明治末年に渡来し、古
くから親しまれている水仙のひ
とつ。口紅のような赤い縁取りが
アクセント。